

ふたばこども園

園 便 り 11月号

ふたばっ子

令和5年11月1日発行

文責 園長 納富博文



き く

熱いご声援ありがとうございました

爽やかな秋晴れが続き、貫通道路（旧国道34号）のイチョウ並木が色づき始め、秋の深まりを感じます。10月28日の運動会には早朝からたくさん参観いただきありがとうございました。

コロナが落ち着き、4年ぶりの人数制限なしで実施しました。しかし、年少から年長まで一同に、人数制限なしで実施すれば、狭い園庭の中に1000人を超す数になり、混雑し密になります。また、こどもたちの演技も見にくくなるなどの状況になります。そこで、コロナ禍で実施をした状況や反省などをふまえ、今年も各学年ごとの実施としました。

運動会はいかがでしたか？各学年、日頃の保育の中から、日頃のあそびの発展として、運動会の内容を考え、工夫し、実施してみました。各学年の特徴が随所にあった運動会だったと感じました。また、子どもたちの笑顔や元気をいっぱい見ることができ、見ている側も元気をもらいました。子どもたちに感謝です。

鈴木先生講演会より

10月13日、14日に國學院大學教授(医学博士)の鈴木みゆき先生に來園いただき、ふたばの教育・保育の様子を参観してもらったり、「かしこく・げんきに・きげんよく ～脳と身体を育てる生活リズム～」という内容で講演をしていただいたりしました。

ふたばの子ども主体で「遊びは学び」という教育・保育の実践を絶賛され、こども家庭庁が発行する教育・保育の事例集にふたばの実践を載せたいという、なんともありがたいご依頼を受けました。

また、14日の講演会には60名近い参加者を前に、幼児期に大切なことは、『十分な睡眠と遊び』であると言われました。幼児期の睡眠が中高生や成人になってから影響すると言うことです。睡眠時間が短いとがんの発生率やアルツハイマーになる率などが高くなるそうです。

ご講演の資料の中から、鈴木先生が作成された幼児版「子どもの生活習慣改善のために（夜編）」を紹介します。

1. 夕食の時間をあまりずらさない
2. TVやゲームは時間を決めて寝る1時間前にはやめる。
3. 大人のTV番組をだらだら一緒に見させない
4. 子どもへの小言は8時までにしておく。
5. 絵本を読んでもらったり子守唄を歌ってもらったり子どもが安心できる雰囲気を作る。
6. 寝る前30分は部屋を少し暗くする。
7. 寝る前に「おやすみなさい」を言って抱きしめる。
8. 明日休みでもいつもより2時間以上遅く寝ない。
9. 寝る前に明日の楽しいことを思い浮かべて話す。
10. 夜遅く帰ってきた家族が起こしたりしない

鈴木先生は、「やれるものから、どれか一つでも、始めて見ましょう。」と言われました。なお、朝昼編もありますので、次号で紹介します。

幼児期の食習慣の調査、研究へのご協力ありがとうございます

先月号でお知らせしたとおり、西九州大学大学院の栄養学専攻の堀田先生より、幼児期の適塩教育（塩育）の方法や内容を検討する研究、調査への協力についてご依頼がありました。そこで、今年度の年少、年中、めろん組のご家庭を対象にご協力をお願いしました。57名のご家庭より協力いただけるとの回答がありました。ご協力ありがとうございます。

本日、ご協力いただけのご家庭に、堀田先生よりお預かりした調査用品をお渡ししています。よろしくお願いします。

令和6年(2024)度入園受付開始！

本日より、令和6年(2024)度に入園をご希望の願書受付を開始しました。お知り合いやご近所様にこども園や幼稚園、保育所等をお探しの方がいらっしゃいましたら、「ふたばこども園」をご紹介ください。

また、兄弟（姉妹）枠等でお申し込みをご希望の方は、園までお早めにご連絡いただければありがたいです。よろしくお願いします。

お知らせ

- ① もも組0・1歳児担任の 小野あおい 保育教諭が、出産のため来年（2024年）1月より産休に入ります。もも組の保護者様にはご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願いします。
- ② 今年度もNHK「お母さんといっしょ」やベネッセの「しまじろう」を監修された内田伸子先生が、11月16日（木）～18日（土）の期間、旭学園においてになります。ふたばこども園には、16日の午前中と夕方に来園されご教示をしていただきます。また、18日（土）の午前中に昨年度に引き続きご講演をしていただきます。詳しいご案内はコドモンでお知らせします。保護者の皆様には、たくさん参加していただくようお願いします。